



六郷中だより

六郷中学校だより 第7号

令和8年9月18日

<六中HP>



発行・文責：校長 宮澤 研

9月12日（土）に、第64回桜樹祭を開催しました。多くの保護者・地域の方に参観していただき、誠にありがとうございました。

今年度の生徒会スローガン・学園祭のテーマは『進化』です。全員が主人公として活躍した昨年度のテーマ『HERO』を引き継ぎ、閉校まで残り三年を切ったこの六郷中学校の集大成に向けて、一人一人、また生徒会全体として「進化」していくことを目指し、今年度も桜樹祭に臨みました。

各学年のカラーが出た学芸の部！！！！

学芸の部は、今年度も「六郷町民会館」をお借りすることができたため、快適な空間で開催することができました。

オープニングは、生徒会執行部による「スライド」と3年生によるパフォーマンスでした。



1学年の発表『ふるさと』は、廃校を控えた小学校の故郷に愛着のない子どもたちが、転校生との出会いを機に、大切なものに気づいていく物語でした。一人一人が役によく入り込み、人と人との繋がりの大切さを感じることができた発表でした。



2学年の発表『ロミオとジュリエット～目指すはありきたりなハッピーエンド～』は、名作「ロミオとジュリエット」を題材に、ありとあらゆる作戦を駆使して、対立する家同士を和解させようと奔走する喜劇仕立



ての作品です。台本を自分達で作成・演技することで、一回り大きく成長できた2年生でした。

3学年の発表『マイ ライフ』は、自分の生き方を他人に決められてしまう主人公の葛藤を描き、演劇を通して自分の生き方について深く考えさせる内容でした。個性豊かな3年生が、これからの進路選択を自分で決定していくことの大切さが伝わりました。



どの発表も学年カラーが十分に発揮され、役者が音響や照明も兼ねたりと、一人何役も担当しながら作りあげた舞台でした。

接戦となった体育の部！！

今年度は連日の雨で、体育の部の練習も満足にできずに当日を迎えました。そんな悪天候続きでしたが、生徒たちは2週間、精一杯取り組んできました。

全校生徒が、A・B系列に分かれ、6つの種目（綱引き・玉入れ・長縄・選抜ル・リケツ・全員ル）で対決しました。



どの種目にも、全力で取り組み、一喜一憂する生徒の姿が見られました。最後まで接戦が続き、わずか1点差でA系列が勝利しました。勝敗がつきましたが、全校の絆が深まった体育の部でした。



閉祭式では、夏休み前から毎日練習してきた全校合唱『信じる』の発表をしました。また、学園祭の振り返りのスライドでは、2週間の取組と当日の生徒の様子をご覧いただきました。本校の学園祭も残すところ2回となります。来年度も、さらに「進化」した桜樹祭にも、是非ご期待ください。

